

オオジシギ

学名	Gallinago hardwickii (Gray,1831)	
目名	チドリ目	
目名学名	CHARADRIIFORMES	
科名	シギ科	
科名学名	Scolopacidae	
カテゴリー	大分県：Ⅱ (VU)	環境省：準 (NT)



[選定理由]

日本だけで繁殖する固有種であるが、総個体数は少ない。越冬地のオーストラリアでは個体数が減少していると言われている。県内での観察頻度が少なくなってきた。

県内分布	飯田高原と日出生台に生息する夏鳥。
分布域	北海道, 本州中北部, 本州西部(広島), 四国(愛媛), 九州(熊本, 大分)で夏鳥。その他の地域では旅鳥。
世界的分布	オーストラリア南東部で越冬し, 日本とサハリン南部で繁殖。
生息環境	湿生草地や牧草地に夏鳥として飛来し, 地上に営巣する。ミズや昆虫などをとる。移動の時期には, 水田や湿地にも飛来する。
現状	阿蘇北外輪山について繁殖地のほぼ南限に位置している。県内の生息数は10個体以下である。
備考	